

令和元年度（公財）小佐野記念財団

高校生国際交流事業（中国・四川省）募集要領

1 事業目的

（公財）小佐野記念財団（以下「当財団」という。）では、山梨県の友好都市である中国・四川省に次代の交流を担う青少年を派遣し、現地での歴史・文化体験等により当地の現状や問題点を理解するとともに、四川省青少年との交流活動を通じて相互理解と友好を深め、次代を担う青少年の育成と両県省の友好交流の促進を図る。

2 事業概要

- (1) 実施主体 当財団
- (2) 派遣先 中国四川省成都市内他
- (3) 派遣期間 令和元年8月2日（金）～8月7日（水）（5泊6日）
- (4) 派遣人数

高校生20名程度

※引率者：当財団事務局員（山梨県職員）2名

- (5) 派遣先での活動（予定）

- ① 学校交流 : 市内の学校を訪問し、交流会に参加
- ② ホームステイ：訪問先学校の生徒宅へのホームステイ（2泊程度）

日程	活動内容	宿泊先
8/2（金）	山梨→羽田空港→広州→成都 オリエンテーション	成都市内ホテル ※引率者はホテルに5泊
8/3（土）	省内視察（歴史資産等） 開始式・歓迎レセプション	成都市内ホテル
8/4（日）	学校交流 （討論、授業体験等）	成都市内ホテル
8/5（月）	世界遺産視察 環境緑化状況等視察 ホストファミリーとの交流	ホームステイ
8/6（火）	成都市内視察 記念植樹生育状況確認 ホストファミリーとの交流	ホームステイ
8/7（水）	終了式・送別会 成都→成田空港→山梨	

- (6) 受入団体
四川省人民政府（外事弁公室）
- (7) 事前説明会、帰国報告会及び報告書提出
詳細は、7及び8を参照

3 参加経費

中国国内の移動に係る交通費及び宿泊費・食費は四川省人民政府もしくは中国人民政府が負担するが、以下の経費は参加者の個人負担とする。なお、以下の(1)の経費については、一人あたり50,000円を限度に当財団が負担する。

- (1) 四川省までの渡航に係る往復航空券（負担額は1人往復80,000円～100,000円程度であるところ、50,000円／人を限度に当財団が負担する。）
※航空券の予約は当財団で行う。
- (2) 派遣前の事前説明会及び帰国後の報告会等への参加に係る交通費
- (3) 旅券（パスポート）及び査証（ビザ）取得費用
- (4) 海外旅行傷害保険加入費用 ※海外旅行保険（団体用）には、当財団が一括加入
- (5) 自宅から空港までの往復交通費
- (6) 滞在中の医療費及び土産や通信費等の私的な費用
- (7) その他、公式日程に含まれない活動に係る費用

4 応募資格

県内の高校に在籍する生徒で、次の条件を満たすこと。

- (1) 派遣事業の全日程及び事前説明会、帰国報告会のすべてに参加できること。
- (2) 心身ともに健康で、海外での規律ある行動及び団体生活並びに単独でのホームステイ等に支障がないこと。
- (3) 派遣後は学校内外での派遣報告等に努めるとともに、山梨県内の国際交流活動に積極的に参加する意思を有すること。
- (4) 保護者及び学校長から海外派遣の同意が得られること。また、派遣期間中の写真、動画等を当財団の活動に使用することに同意が得られること。
- (5) 派遣後、帰国報告会までに帰国報告書の提出ができること。

5 選考方法等

書類審査により、選考する。

- (1) 選考結果の通知
選考結果は6月28日（金）までに、各高校に通知する。
- (4) 選考基準
 - ① 事業の趣旨、目的を十分に理解し、派遣先で積極的な交流ができるか。

- ② 中国（四川省）との交流に関心があり、現地情報の収集や語学能力（中国語・英語等）の向上に励む等、現地での滞在が充実したものになるよう、自ら準備に務めることができるか。
- ③ 派遣後は、学校内外での派遣報告等に努めるとともに、山梨県内の国際交流活動にも積極的に協力できるか。

6 申込方法・提出期限

以下の書類を、令和元年6月21日（金）午後5時までに学校を通じて当財団に提出すること。なお、提出された書類は返却しない。

【提出書類】

- ① 令和元年度（公財）小佐野記念財団高校生国際交流事業推薦書（様式1）
- ② 令和元年度（公財）小佐野記念財団高校生国際交流事業参加申込書（様式2）

【提出先】

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

山梨県観光部国際観光交流課

「（公財）小佐野記念財団高校生国際交流事業」係 矢竹

電話 055-223-1435 FAX 055-223-1438

メール yatake-zfs@pref.yamanashi.lg.jp

7 事前説明会及び帰国報告会

以下のとおり実施する予定である。時間と場所の詳細については、派遣決定連絡と併せて通知する。

- (1) 事前説明会 ※保護者も出席願います。また、予定を変更することがあります。

内容：事業概要、訪問先の情報、中国語会話の基礎等

開催日：令和元年6月29日（土）午前10時30分から

場所：山梨県国際交流センター大会議室

※四川省までの渡航に係る往復航空券のうち自己負担額及び海外旅行傷害保険加入費用については、説明会当日納入頂きますので予めご了承ください。

- (2) 帰国報告会 ※予定を変更することがあります。

開催日：令和元年9月6日（金）

場所：山梨県庁

8 帰国報告書

参加者は帰国報告会までに、本派遣事業に参加した感想文（800字～1,200字程度）に関連する写真（4～8枚程度）を添付し、学校を通じて当財団に提出する。当財団は、提出された報告書をHP等で紹介する。

9 その他

- (1) 現地へは当財団事務局員（山梨県職員）が引率する。必要な通訳手配は行うが、通訳なしでも交流ができるよう各自努力すること。なお、ホームステイには引率者・通訳は同行しない。
- (2) 派遣生徒には、当財団等が実施する四川省との交流事業等において、事業を効果的に進めるため、体験談等の発表を求める場合がある。
- (3) 派遣先での交流活動中の写真等は、現地受入先及び当財団等の広報資料等に掲載される場合がある。
- (4) 申込書類は、参加者の選考のために利用されるほか、事業の実施のために利用される。このため、連絡先等の情報は、他の参加者及び事業関係者に提供されることがある。
- (5) 国際情勢その他の理由により、本事業は延期又は中止になることもある。